



平成30年4月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成29年11月30日

上場会社名 株式会社ダイサン 上場取引所 東
 コード番号 4750 URL <http://www.daisan-g.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 藤田 武敏
 問合せ先責任者 (役職名) 経営企画室 室長 (氏名) 多留 健二 TEL 06-6243-6341
 四半期報告書提出予定日 平成29年11月30日 配当支払開始予定日 平成29年12月26日
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 有
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年4月期第2四半期の業績（平成29年4月21日～平成29年10月20日）

(1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年4月期第2四半期	4,081	0.8	337	3.1	341	1.4	209	△1.1
29年4月期第2四半期	4,046	4.4	327	0.4	336	△4.2	211	△0.5

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年4月期第2四半期	32.65	—
29年4月期第2四半期	33.00	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年4月期第2四半期	8,110	6,597	81.3	1,028.76
29年4月期	7,939	6,457	81.3	1,006.90

(参考) 自己資本 30年4月期第2四半期 6,597百万円 29年4月期 6,457百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年4月期	—	13.00	—	13.00	26.00
30年4月期	—	13.00	—	—	—
30年4月期（予想）	—	—	—	13.00	26.00

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成30年4月期の業績予想（平成29年4月21日～平成30年4月20日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,700	5.3	750	3.8	750	1.8	510	6.1	79.53

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年4月期2Q	7,618,000株	29年4月期	7,618,000株
② 期末自己株式数	30年4月期2Q	1,205,110株	29年4月期	1,205,110株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年4月期2Q	6,412,890株	29年4月期2Q	6,412,890株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第2四半期累計期間	5
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国の経済は、外需主導により輸出は好調を維持し、企業収益が堅調に推移する中、設備投資は緩やかに回復いたしました。が、人手不足に対する懸念や地政学的リスクに対する警戒が続きました。

当社に関連の深い住宅業界については、住宅ローン金利が低位で推移し、住宅着工戸数は前年同期と比べ、ほぼ横ばいになりましたが、相続税対策を背景に好調が続いていた集合住宅などの貸家は減少に転じました。

こうした状況において、当社の施工サービス事業では、大手住宅メーカーや地場大手顧客との取引を拡大し、環境配慮型住宅への関心が高まる中、リフォーム物件の積極的な受注を進めました。また、中層・大型建築物向けの足場施工に対して営業活動の強化を図り受注を増やしました。これらにより、同事業では、前年同期と比べ、売上高、利益とも増加致しました。

製商品販売事業では、前期より進めているビケ足場及びその他仮設足場用製商品の販路開拓により、新たな販売先は順調に増加致しましたが、ビケ足場の主要な販売先での需要が伸びなかったこと、利益率の低いその他仮設足場用商品の販売割合が大幅に増加したことなどから、前年同期と比べ、売上高、利益とも減少致しました。

以上の結果、当第2四半期累計期間における売上高は4,081百万円(前年同期比0.8%増)、利益につきましては、営業利益337百万円(同3.1%増)、経常利益341百万円(同1.4%増)、四半期純利益は209百万円(同1.1%減)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

①施工サービス事業

施工サービス事業につきましては、売上高は3,446百万円(前年同期比2.4%増)、売上総利益は1,206百万円(同21.6%増)となりました。

②製商品販売事業

製商品販売事業につきましては、売上高は587百万円(前年同期比7.1%減)、売上総利益は163百万円(同6.0%減)となりました。

③その他

その他につきましては、業務受託料および保険代理店収入等で構成されており、売上高は47百万円(前年同期比3.5%減)、売上総利益は26百万円(同10.8%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期会計期間末の総資産は、現金及び預金の増加172百万円、有形固定資産の増加126百万円、電子記録債権の減少143百万円等により前事業年度末に比べ171百万円増加の8,110百万円となりました。

有利子負債は長期借入金の返済等により前事業年度比16百万円減少の25百万円となりました。

純資産は、前事業年度末に比べ140百万円増加の6,597百万円となり、自己資本比率は81.3%となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年4月期の業績予想に関する事項につきましては平成29年6月1日に公表いたしました数値から変更はありません。なお、業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成29年4月20日)	当第2四半期会計期間 (平成29年10月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,644,003	1,816,617
受取手形及び売掛金	1,372,484	1,458,005
電子記録債権	269,263	125,452
たな卸資産	529,436	502,796
貸貸用仮設材	923,376	786,803
その他	91,340	92,125
貸倒引当金	△1,477	△1,404
流動資産合計	4,828,426	4,780,395
固定資産		
有形固定資産		
土地	1,449,594	1,449,594
その他(純額)	482,287	609,180
有形固定資産合計	1,931,881	2,058,775
無形固定資産	13,521	93,643
投資その他の資産		
投資有価証券	682,278	701,857
その他	492,186	485,088
貸倒引当金	△8,685	△9,005
投資その他の資産合計	1,165,779	1,177,940
固定資産合計	3,111,182	3,330,359
資産合計	7,939,609	8,110,755
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	354,332	363,421
電子記録債務	199,819	174,579
1年内返済予定の長期借入金	33,200	25,300
未払法人税等	38,614	136,692
賞与引当金	150,247	136,513
その他	511,891	491,263
流動負債合計	1,288,104	1,327,769
固定負債		
長期借入金	8,700	—
資産除去債務	63,650	76,791
その他	122,025	108,884
固定負債合計	194,376	185,676
負債合計	1,482,481	1,513,446

(単位:千円)

	前事業年度 (平成29年4月20日)	当第2四半期会計期間 (平成29年10月20日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	566,760	566,760
資本剰余金	649,860	649,860
利益剰余金	6,106,145	6,232,144
自己株式	△918,981	△918,981
株主資本合計	6,403,783	6,529,782
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	53,344	67,526
評価・換算差額等合計	53,344	67,526
純資産合計	6,457,127	6,597,308
負債純資産合計	7,939,609	8,110,755

(2) 四半期損益計算書
(第2四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成28年4月21日 至平成28年10月20日)	当第2四半期累計期間 (自平成29年4月21日 至平成29年10月20日)
売上高	4,046,690	4,081,023
売上原価	2,851,341	2,684,847
売上総利益	1,195,349	1,396,176
販売費及び一般管理費	868,077	1,058,919
営業利益	327,271	337,256
営業外収益		
受取利息	1,602	316
受取配当金	855	936
受取保険金	2,511	—
受取賃貸料	1,070	560
その他	7,053	6,390
営業外収益合計	13,093	8,203
営業外費用		
支払利息	333	182
支払保証料	264	—
減価償却費	941	947
支払手数料	679	678
その他	1,572	2,499
営業外費用合計	3,791	4,306
経常利益	336,573	341,153
特別損失		
固定資産除売却損	158	1,176
特別損失合計	158	1,176
税引前四半期純利益	336,414	339,976
法人税、住民税及び事業税	126,360	117,613
法人税等調整額	△1,549	12,996
法人税等合計	124,811	130,609
四半期純利益	211,603	209,366

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成28年4月21日 至平成28年10月20日)	当第2四半期累計期間 (自平成29年4月21日 至平成29年10月20日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	336,414	339,976
減価償却費	29,342	30,229
のれん償却額	—	4,191
貸倒引当金の増減額(△は減少)	892	247
賞与引当金の増減額(△は減少)	7,942	△13,734
退職給付引当金の増減額(△は減少)	679	779
受取利息及び受取配当金	△2,457	△1,252
支払利息	333	182
固定資産除売却損益(△は益)	158	1,176
売上債権の増減額(△は増加)	△155,487	58,289
たな卸資産の増減額(△は増加)	13,888	26,640
仕入債務の増減額(△は減少)	94,959	△18,370
その他	6,119	120,473
小計	332,786	548,830
利息及び配当金の受取額	2,414	1,297
利息の支払額	△392	△159
法人税等の支払額	△316,486	△13,285
営業活動によるキャッシュ・フロー	18,322	536,683
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の償還による収入	200,000	—
有形固定資産の取得による支出	△52,189	△149,203
無形固定資産の取得による支出	△2,586	△1,730
資産除去債務の履行による支出	—	△2,703
投資有価証券の取得による支出	△100,000	—
投資有価証券の売却による収入	676	661
長期預金の預入による支出	△100,000	—
貸付けによる支出	△3,550	△1,650
貸付金の回収による収入	2,496	2,582
事業譲受による支出	—	△120,000
その他	△64,774	7,435
投資活動によるキャッシュ・フロー	△119,927	△264,607
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△16,600	△16,600
社債の償還による支出	△40,000	—
配当金の支払額	△83,575	△82,861
財務活動によるキャッシュ・フロー	△140,175	△99,461
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△241,780	172,614
現金及び現金同等物の期首残高	1,875,773	1,644,003
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,633,992	1,816,617

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期累計期間(自平成28年4月21日 至平成28年10月20日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他	合計
	施工 サービス事業	製商品 販売事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	3,364,983	632,314	3,997,298	49,392	4,046,690
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	3,364,983	632,314	3,997,298	49,392	4,046,690
セグメント利益	991,600	173,604	1,165,205	30,143	1,195,349

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、業務受託料および保険代理店収入等であります。

2. セグメント利益は、四半期損益計算書の売上総利益であります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

該当事項はありません。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期累計期間(自平成29年4月21日 至平成29年10月20日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他	合計
	施工 サービス事業	製商品 販売事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	3,446,003	587,376	4,033,380	47,643	4,081,023
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	3,446,003	587,376	4,033,380	47,643	4,081,023
セグメント利益	1,206,104	163,173	1,369,278	26,897	1,396,176

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、業務受託料および保険代理店収入等であります。

2. セグメント利益は、四半期損益計算書の売上総利益であります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

該当事項はありません。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。